

平成15年度 定期作況報告

10月20日現在
北海道立根釧農業試験場

． 気 象 概 況

9月下旬から10月中旬までの気象概況は次のとおりである。

9月下旬 :最低気温は8.6 で平年並であったが、最高気温は16.4 で平年より2.0 低かったため、平均気温は12.5 で平年より1 低かった。降水量は153mmで平年より76mm多かった。日照時間は31.6時間で平年より11.3時間少なかった。

10月上旬 :最高気温は16.1 で平年並であったが、最低気温は4.8 で平年より1.6 低かったため、平均気温は10.5 で平年より1.1 低かった。降水量は14mmで平年より31mm少なかった。日照時間は62.1時間で平年より15.6時間多かった。

10月中旬 :最高および最低気温が14.4および3.9 で、それぞれ平年並であったため、平均気温は9.2 で平年並であった。降水量は16mmで平年より1mm少なかった。日照時間は49.5時間で平年並であった。

この1ヶ月間は総じて、気温、日照時間は平年並、降水量はやや多く推移した。

気象表

項 目	9 月 下 旬			10 月 上 旬			10 月 中 旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 ()	12.5	13.5	1.0	10.5	11.6	1.1	9.2	9.3	0.1	10.7	11.5	0.7
最高気温 ()	16.4	18.4	2.0	16.1	16.6	0.5	14.4	15.1	0.7	15.6	16.7	1.1
最低気温 ()	8.6	8.5	0.1	4.8	6.4	1.6	3.9	3.5	0.4	5.8	6.1	0.4
降水量 (mm)	153.0	77.0	76.0	14.0	45.0	31.0	16.0	27.0	11.0	183.0	149.0	34.0
降水日数 (日)	9	4.5	4.5	7	4.7	2.3	8	3.7	4.3	24	12.9	11.1
日照時間 (時間)	31.6	42.9	11.3	62.1	46.5	15.6	49.5	51.3	1.8	143.2	140.7	2.5

注1)データはアメダス(中標津)観測値を用い根釧農試で算出

2)平年値は平成4年～平成13年の10カ年平均値

3) は負の値を示す

当 場 作 況

1. とうもろこし

作況： 不良

事 由 10月4日に初霜を記録し、その後茎葉の枯凋が進んだため、収穫は平年並の10月9日に行った。
 乾物収量は、茎葉、雌穂とも平年より少なく、総重では933kg/10aと平年を138kg下回った。
 TDN収量は644kg/10aと平年より97kg少なく、対平年比は87%であった。熟度は糊熟後期であり、平年に及ばなかった。
 以上のことから、作況は不良と判断される。

品 種 名	収穫期 (月日)			生草収量 (kg/10a)								
				茎 葉			雌 穂			総 重		
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
エ マ	10. 9	10. 9	0	3,071	3,470	399	1,042	1,070	28	4,114	4,540	426
(ヒノデワセ	-	10. 4	-	-	2,558	-	-	1,243	-	-	3,801	-)

品 種 名	乾物収量 (kg/10a)									総体の乾物率 (%)		
	茎 葉			雌 穂			総 重					
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較
エ マ	557	632	75	376	439	63	933	1,071	138	22.2	23.4	1.2
(ヒノデワセ	-	508	-	-	602	-	-	1,110	-	-	28.0	-)

品 種 名	TDN収量 (kg/10a)			乾物中TDN率 (%)			熟 度		
				平年比					
	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	比 較	本 年	平 年	平 年
エ マ	644	741	97	87	69.0	69.1	0.1	糊熟後期	黄熟初期
(ヒノデワセ	-	774	-	-	-	71.8	-	-	糊熟後期)

注1) データは根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成14年度より供試品種を「エマ」に変更している。

2) 「エマ」の平年値は、本年と同様の耕種概要で「エマ」が供試された「品種比較試験」もしくは「系統適応性検定試験」の前7カ年の結果から、豊凶の平成8年および11年を除く5カ年の平均値。

3) 下段の数値は、平成13年度まで当該作況圃場にて供試していた「ヒノデワセ」の平年値（平成7年～13年のうち豊凶の平成7年および13年を除く5カ年の平均値）。

4) は減を示す。

5) TDN収量は、新得方式により算出した値。

2. 牧草

放牧型（オーチャードグラス単播）

作況：5番草 -

事由 混播条件のオーチャードグラス平年値に比べ、5番草の草丈は同程度であった。

草 地 草種		5 番 草					
		刈取り月日			刈取り時草 (cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	OG単播	9.30	-	-	42	-	-
(2年目)	OG混播	10.2			40		

草 地		5 番 草					
		生草収量 (kg/10a)			乾物収量 (kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
2年目	OG単播	759	-	-	97	-	-
(2年目)	OG混播	819			114		

注1) データは根釧農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス「オカミドリ」

3) 当場の放牧型の作況調査は、平成15年度より供試草種・品種をOG「オカミドリ」単播に変更。

単播における平年値の作成中のため、平年値との比較および作況の判定データは欠である。

4) OG混播草地はシロクローバ「カリフォルニアラジノ」と混播条件におけるデータを参考として掲載。